

聯

蘇

建

所長	月	日
山田	島田	俊野
菅	佐藤	本岡
西川	西島	星塾
高田	藤	一木
兵部	横田	坂上
松尾	佐藤	
小澤	山本	



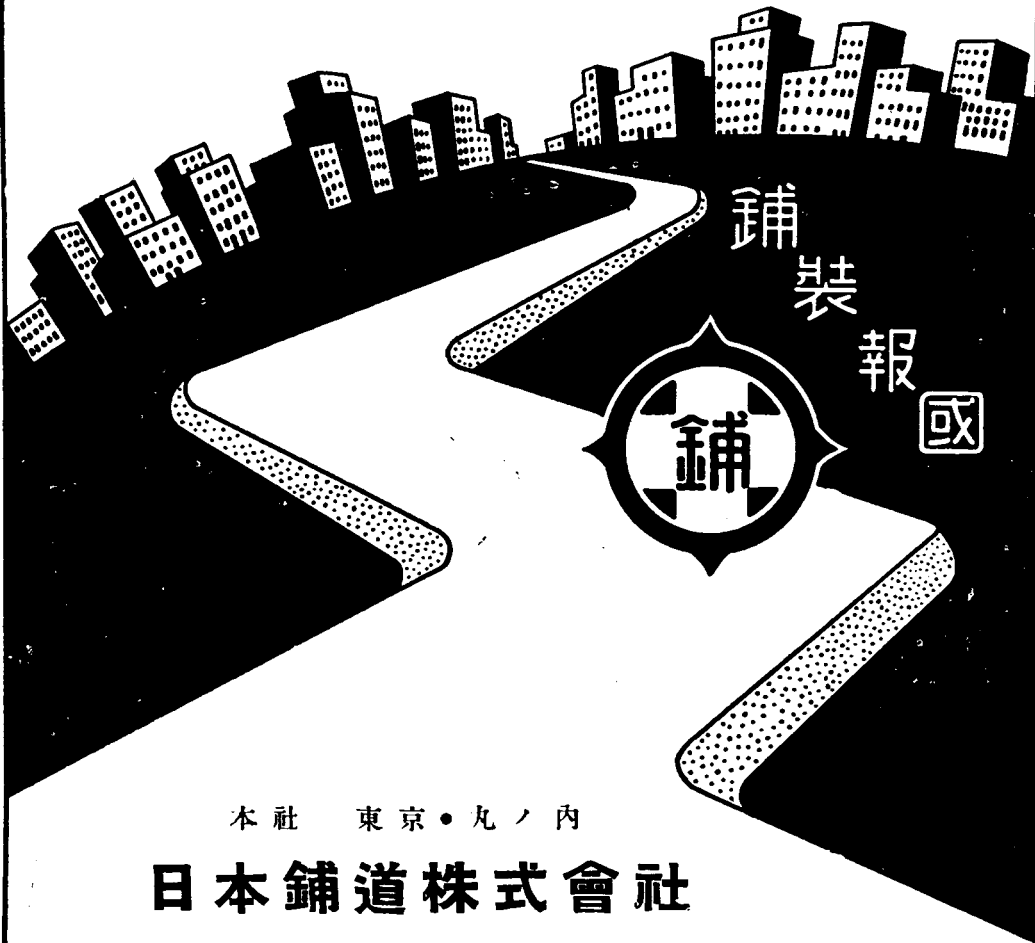
新 京

滿洲土木研究會

第三卷 第六號
通卷第 16 號

康 德 5 年 9 月 1 日 發 行

特許ワーレナイトピチュリシツク舗装
特許ベノリシツク舗装
特許マカダミツクス舗装
アスファルト其他各種舗装並ニ一般土木建築



本社 東京・丸ノ内

日本舗道株式會社

出張所 新京曙町三ノ二二・電話 3-4766

各地出張所

東京。横濱。名古屋。京都。大阪。福岡。臺北。札幌。京城

建設

九 月 號

第 3 卷 第 6 號

通 卷 第 16 號

康 德 5 年 9 月 1 日 發 行

目 次

建設雜誌特刊祝詞	李 紹 康	
祝 辭	平井出貞三	1
滿洲土木研究會に寄する祝辭	貝 瀧 藤 吾	2
記念號發刊に當りて	直木倫太郎	3
「建設」創刊當時の回顧	米 田 正 文	4
歐米に於ける道路と自動車の關係	隈 部 一 雄	6
日本に於ける最近の水害と河川改修に就て	中 川 吉 造	11
土木水理試験の意義及現況	松 尾 春 雄	15
哈爾濱都市計畫の特異性に就て	松 本 造	20
工事用締切堤の河川水位に及ぼす影響	天 畑 浩 三	28
簡易足踏試錐機使用に就て	城 谷 富 藏	34
混凝土工事に起るセメント量の過不足	村 木 伊 英	38
マカダム道の歴史を見る	太 田 正 男	40
解氷期に於ける路盤及構造物の破壊に就て	矢 野 精 一	44
第 8 回道路會議 (1938 年) の一般報告 (其の 2)	瀧 川 豊 一 郎	53
會 報		57
鐵道青年義務隊訓練所視察嘉報 (その 1)		(10)
(その 2)		(14)
(その 3)		(52)
表 紙 (新京忠靈塔)	張 漢 淳	

新 京

滿 洲 木 土 研 究 所

滿洲土木研究會役員

會長	直木倫太郎			
理事	近藤安吉	坂田昌亮	原口忠次郎	
	本間徳雄			
常任幹事	大石義郎			
幹事(新京)	内田弘四	浮洲實	片岡武雄	橋内徳治
	高野宗久	田村初代志	照井隆三郎	沼田征矢郎
	廣岡勝治	前田稔	源川豊一郎	米田正三
同(地方)	伊地知綱彦	五十嵐眞作	伊藤茂利三	奥村勝
	太田哲夫	王達	夏儒聘	黒田重治
	佐藤九郎	周鴻恩	種谷實	寺師虎之助
	東城源三	林鷹一	松本進	山岸貞一
	渡邊幸三郎			
編輯員	中村佳教	丹生田武男	原雪雄	村木伊三
編輯囑託	濱豪賢	湯淺三二郎		(五十音順)

滿洲土木研究會々則

- 第一條 本會ハ土木ニ關スル研究、調査ヲナシ以テ滿洲土木事業ニ貢獻セントスルモノナリ
- 第二條 本會ハ滿洲土木研究會ト稱ス
- 第三條 本會ハ本部ヲ新京ニ置ク
- 第四條 本會ノ會員タルヲ得ル者ハ次ノ資格ヲ備ヘタル者トス
 一、滿洲ニ於ケル土木事業ニ携ル者
 二、其他土木事業ニ關シテ學識經驗アル者
- 第五條 前條ノ資格ヲ有スルモノニシテ本會員タラントスル者ハ會員ノ紹介ニヨリ會長ノ承認ヲ受クベシ
- 第六條 本會ニ會長一名幹事若干名置ク
- 第七條 會長ハ會員ノ互選ニヨリ選出シ其任期ヲ一箇年トス
- 第八條 幹事ハ會長之ヲ指命シ會務ヲ掌ル
- 第九條 本會ハ毎月一回例會ヲ開ク但シ必要ニ應ジ臨時會ヲ催ス
- 第十條 本會ハ會誌ヲ發行スル外必要ニ應ジ印刷物ヲ會員ニ頒テ又ハ講演會ヲ催ス
- 第十一條 會員ハ會費トシテ毎年金五圓ヲ納ムベシ
- 第十二條 會誌及印刷物ノミノ頒布ヲ受ケントスル者ヲ準會員トスルコトヲ得、準會員ノ會費ハ毎年金參圓トス
- 第十三條 會則ノ改正ハ會員過半數ノ承認ヲ要ス

準會員入會ニ就イテ

1. 準會員ノ方ニハ會誌及印刷物ヲ頒布致シマス
2. 準會員會費、毎年金參圓ヲ納入スル事ニナツテ居リマス
3. 準會員入會申込希望者ハ所定事項ヲ御記入ノ上會費ヲ同封シテ申込シテ下さい
4. 會費納入者ニハ受領證ヲ御送付致シマス